



RYOWA REPORT

株主通信 *vol.13*

第58期中間期 業績のご報告

平成18年4月1日～平成18年9月30日

空気と水のテクノロジー

株式会社 **テクノ菱和**

● 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

テクノ菱和はこの度第58期(平成18年4月1日から平成19年3月31日)の中間決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

景気の拡大期間はいざなぎ景気を抜いて戦後最長となってまいりましたが、建設業界は景気回復を反映した民間建設投資が増加基調を維持するものの、公共建設投資減少の影響を受けて依然厳しい経営環境にあります。

こうした状況のなか、当社は好調な設備投資を持続する産業設備分野やリニューアル分野での受注強化に取り組んだ結果、当中間期は計画を上回る売上実績をあげることができました。

今後につきましても、当期よりスタートした中期事業計画(平成18年4月から平成21年3月)をもとに、従来から得意とするクリーンルーム等の高付加価値産業施設や拡大を続けるリニューアル市場に重点をおいた事業を展開し、工事原価低減や経費削減など生産性の向上を推し進め、安定的成長と確実な利益の確保に総力をあげて取り組んでまいります。

また、「環境のトータルエンジニアリング」企業としてあらゆる省エネルギー技術を駆使し地球環境保全に貢献していくなど、企業の社会的責任(CSR)を重視した経営を実践していく所存であります。

なお、当期の業績見通しにつきましては、売上高580億円、経常利益16億円、当期純利益9億円を見込んでおります。また、中間配当金につきましては、業績を勘案し、前年より50銭増配して1株につき5円50銭とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

株式会社テクノ菱和
代表取締役会長兼社長

林 昭八郎



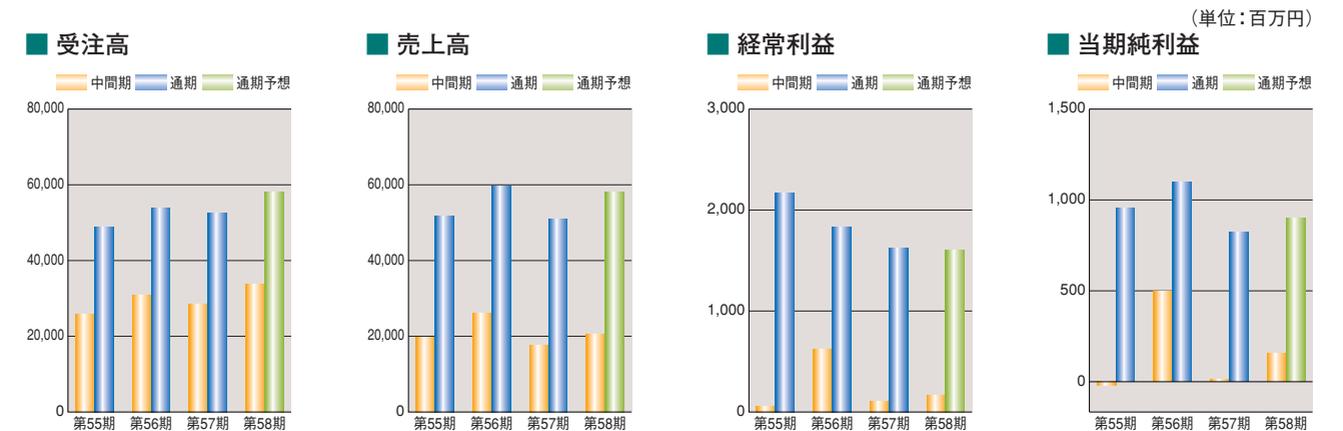
代表取締役会長兼社長
林 昭八郎

● 業績の推移

主要な経営指標等の推移(単体)

	第55期中間期 (通期)	第56期中間期 (通期)	第57期中間期 (通期)	第58期中間期 (通期予想)
受注高 百万円	25,768 (48,904)	30,781 (53,956)	28,496 (52,497)	33,714 (58,000)
売上高 百万円	19,660 (51,863)	25,976 (59,568)	17,723 (51,054)	20,669 (58,000)
経常利益 百万円	55 (2,165)	621 (1,833)	105 (1,627)	168 (1,600)
中間(当期)純利益 百万円	△20 (95)	497 (1,098)	3 (82)	157 (90)
純資産額 百万円	17,921 (19,244)	19,457 (20,268)	20,339 (21,644)	21,218
総資産額 百万円	40,572 (43,406)	42,431 (43,649)	37,711 (45,209)	43,223
自己資本比率 %	44.2 (44.3)	45.9 (46.4)	53.9 (47.9)	49.1
1株当たり純資産額 円	861.17 (924.02)	934.99 (973.11)	977.51 (1,039.44)	1,019.79
1株当たり中間(当期)純利益 円	△1.00 (45.19)	23.91 (51.87)	0.15 (38.68)	7.56
1株当たり中間(年間)配当金 円	5.0 (12.0)	5.0 (14.0)	5.0 (14.5)	5.5 (15.0)

※括弧内の数字は通期の実績を表しています。
※第58期(通期予想)の数字は現時点における当期の業績予想額となっています。



● 事業の概況 (セグメント別)

産業設備関連事業

当社は、半導体・医薬品製造など高度な最先端施設において、様々な環境技術を駆使し、お客様に信頼性の高いクリーンシステムを提供しております。

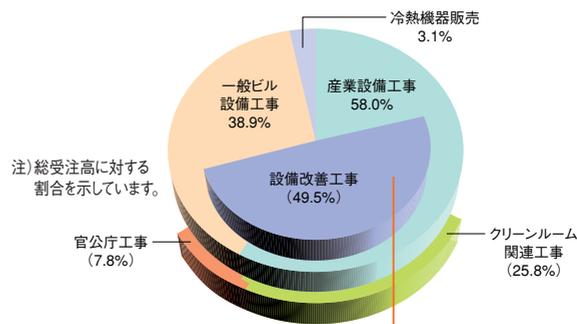
当中間期は、景気回復に伴う民間企業の積極的な設備投資を背景に工事受注が大幅に増加しており、特に医薬品製造、半導体関連および食品関連施設の受注が伸張しております。今後も当セグメントでの更なる受注拡大に向け、積極的な営業活動を推進していく所存であります。

一般ビル設備関連事業

オフィスビルなどの生活空間から、医療・介護施設での環境づくりまで、生活に密着した環境技術を通じ、ゆとりある都市空間の創造に貢献しております。

当中間期は、大型介護施設の竣工が売上高に貢献したものの、依然として当セグメントでの価格競争は激しく、利益面で苦戦を強いられております。産業設備工事同様、工事受注については順調に推移しているため、今後は収益力の向上に向け施工体制を強化していく所存であります。

■ 当中間期受注高構成比



■ 設備改善工事について

『リフォーム・リニューアル』をキーワードに、設備改善やメンテナンス工事を中心とした業務分野です。

稼働中の生産ライン、病院施設、オフィスビルなど業務に支障をきたすことなく施設のリニューアルを進めるには、物件ごとにお客様との綿密な打合せと状況に応じた高度な工程・施工管理を要します。

当社は数多くのリニューアル物件の施工に携わった実績と総合的な施工技術に基づいて、お客様にご満足いただけるリニューアルプランを提供いたします。

TOPICS — ダクト排気風力発電装置 D-FLOW MILLの開発

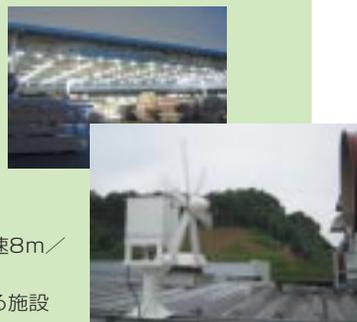
工場から排出される排気風を利用し、そのエネルギーを電気として回収する「ダクト排気風力発電装置(D-FLOW MILL)」を開発しました。本装置は、工場排気の風速が一定であることに着目し、設置場所・施設にあわせて適切な風車径を選定することで、安定的かつ高効率の発電を実現しました。本製品で発電した電力は、蓄電装置を介して安定した独立電源として照明、表示灯、案内板や防犯センサーなど様々な用途に利用できます。

● 主な特長

- ①発電量が安定していますので、蓄電池と組み合わせることで昼夜とも確実な電力供給が可能です。
- ②蓄えた電力は、非常時でも利用が可能です。
- ③新設・既設を問わず容易に設置が可能です。

● 主な設置先

- ①換気等に伴う排気のある施設(排気口にて平均風速8m/s以上)
- ②製造工程で発生する熱や塵埃を搬送する設備のある施設



● 施工実績



株式会社タカラミー 本社社屋
(東京都葛飾区)



日本電子エンジニアリング株式会社 半導体工場
(東京都昭島市)



セコム医療システム株式会社 介護付有料老人ホーム
コンフォートガーデンあざみ野 (神奈川県横浜市)



フジッコ株式会社 六甲アイランド新物流センター
(兵庫県神戸市)

財務諸表（連結）

中間連結貸借対照表の要旨

科目	前中間期 (平成17年9月30日)	当中間期 (平成18年9月30日)	前事業年度 (平成18年3月31日)
資産の部			
流動資産	28,949	34,047	35,394
現金預金	8,972	7,812	8,381
受取手形・完成工事未収入金等	13,158	17,228	22,409
未成工事支出金等	5,973	7,921	3,724
その他	844	1,086	878
固定資産	10,961	11,286	11,858
有形固定資産	3,436	3,228	3,376
無形固定資産	287	254	291
投資その他の資産	7,237	7,803	8,189
資産合計	39,910	45,334	47,252

中間連結損益計算書の要旨

科目	前中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
売上高	19,427	21,782	54,203
売上原価	16,713	19,103	47,072
売上総利益	2,713	2,678	7,130
販売費及び一般管理費	2,769	2,630	5,638
営業利益	△56	48	1,492
営業外損益	216	118	257
経常利益	159	167	1,749
特別損益	△19	251	△19
税金等調整前中間(当期)純利益	140	418	1,730
法人税、住民税及び事業税	105	216	741
法人税等調整額	9	48	116
中間(当期)純利益	25	154	871

(単位:百万円)

科目	前中間期 (平成17年9月30日)	当中間期 (平成18年9月30日)	前事業年度 (平成18年3月31日)
負債の部			
流動負債	17,063	21,568	22,747
支払手形・工事未払金等	13,559	17,108	19,644
未成工事受入金	1,904	2,635	1,287
その他	1,598	1,825	1,816
固定負債	1,591	1,610	1,913
負債合計	18,654	23,179	24,661
純資産の部			
株主資本	19,336	20,072	20,078
資本金	2,746	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498	2,498
利益剰余金	14,091	14,828	14,833
自己株式	△0	△1	△0
評価・換算差額等	1,919	2,082	2,513
少数株主持分	-	-	-
純資産合計	21,255	22,154	22,591
負債純資産合計	39,910	45,334	47,252

中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,394	△616	△2,751
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159	528	△204
財務活動によるキャッシュ・フロー	△238	△276	△344
現金及び現金同等物の増減額	△2,792	△364	△3,300
現金及び現金同等物期首残高	11,037	7,736	11,037
現金及び現金同等物中間(期末)残高	8,245	7,371	7,736

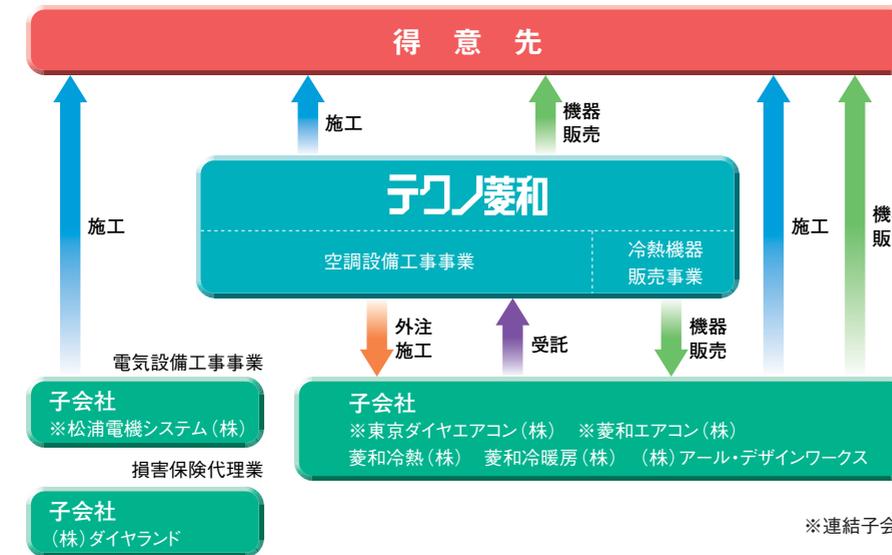
(注)会社法施行に伴う新たな会計基準の適用により、連結貸借対照表における従来の「資本の部」の記載が「純資産の部」に変更されております。なお、前中間期および前事業年度の「純資産の部」の数値につきましては、同「資本の部」の数値を組み替えて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金		評価・換算差額等合計
前期末残高	2,746	2,498	14,833	△0	20,078	2,118	394	2,513	22,591
当中間期の変動額									
剰余金の配当			△197		△197				△197
取締役賞与金			△20		△20				△20
中間純利益			154		154				154
自己株式の取得				△0	△0				△0
土地再評価差額金取崩額			58		58				58
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					-	△372	△58	△430	△430
当中間期変動額合計	-	-	△5	△0	△6	△372	△58	△430	△436
当中間期末残高	2,746	2,498	14,828	△1	20,072	1,746	336	2,082	22,154

企業集団の状況



連結子会社

- 東京ダイアエアコン(株)**
住所:東京都新宿区
資本金:30,000千円
主要な事業の内容:空調設備工事
- 菱和エアコン(株)**
住所:愛知県名古屋市中
資本金:40,000千円
主要な事業の内容:空調設備工事
- 松浦電機システム(株)**
住所:大阪府守口市
資本金:20,000千円
主要な事業の内容:電気設備工事

※連結子会社

財務諸表（単体）

中間貸借対照表の要旨

科目	前中間期 (平成17年9月30日)	当中間期 (平成18年9月30日)	前事業年度 (平成18年3月31日)
資産の部			
流動資産	26,744	31,916	33,340
現金預金	7,611	6,572	7,173
受取手形・完成工事未収入金等	12,529	16,750	21,763
未成工事支出金等	5,790	7,539	3,539
その他	813	1,053	863
固定資産	10,966	11,307	11,869
有形固定資産	3,284	3,081	3,229
無形固定資産	265	236	271
投資その他の資産	7,417	7,989	8,368
資産合計	37,711	43,223	45,209

中間損益計算書の要旨

科目	前中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
売上高	17,723	20,669	51,054
売上原価	15,317	18,211	44,520
売上総利益	2,406	2,458	6,534
販売費及び一般管理費	2,528	2,404	5,172
営業利益	△122	53	1,361
営業外損益	227	114	266
経常利益	105	168	1,627
特別損益	△18	251	△11
税引前中間(当期)純利益	86	420	1,615
法人税、住民税及び事業税	95	212	706
法人税等調整額	△11	50	88
中間(当期)純利益	3	157	821

(単位:百万円)

科目	前中間期 (平成17年9月30日)	当中間期 (平成18年9月30日)	前事業年度 (平成18年3月31日)
負債の部			
流動負債	16,141	20,692	21,966
支払手形・工事未払金等	12,742	16,523	18,991
未成工事受入金	1,783	2,438	1,244
その他	1,616	1,730	1,730
固定負債	1,230	1,313	1,599
負債合計	17,371	22,005	23,565
純資産の部			
株主資本	18,428	19,143	19,142
資本金	2,746	2,746	2,746
資本剰余金	2,498	2,498	2,498
利益剰余金	13,183	13,899	13,897
自己株式	△0	△1	△0
評価・換算差額等	1,910	2,074	2,501
純資産合計	20,339	21,218	21,644
負債純資産合計	37,711	43,223	45,209

(注)会社法施行に伴う新たな会計基準の適用により、貸借対照表における従来の「資本の部」の記載が「純資産の部」に変更されております。なお、前中間期および前事業年度の「純資産の部」の数値につきましては、同「資本の部」の数値を組み替えて表示しております。

C L O S E U P

売上総利益
工事受注が堅調に推移したことから売上高は前年同期を上回る実績となりましたが、工事原価が高騰傾向にあり、価格競争による採算性の厳しい工事が多かったため、売上総利益は前年同期と比べ微増となりました。

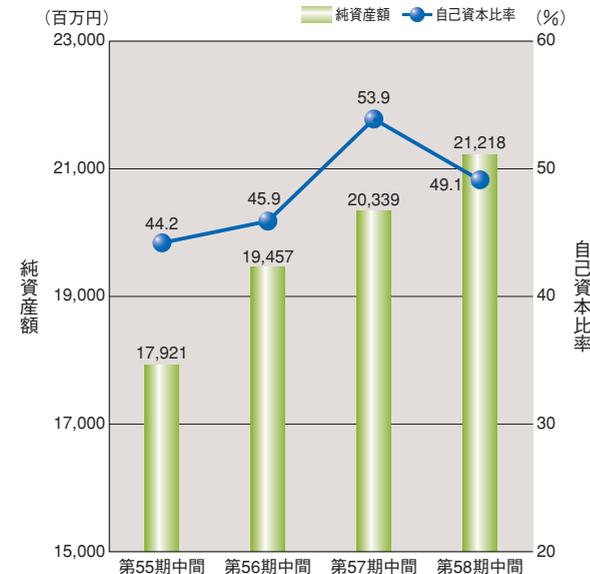
特別損益
神奈川県横浜市に所有しておりました遊休不動産の売却益107百万円および投資有価証券売却益167百万円を計上しております。

中間株主資本等変動計算書の要旨 当中間期(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

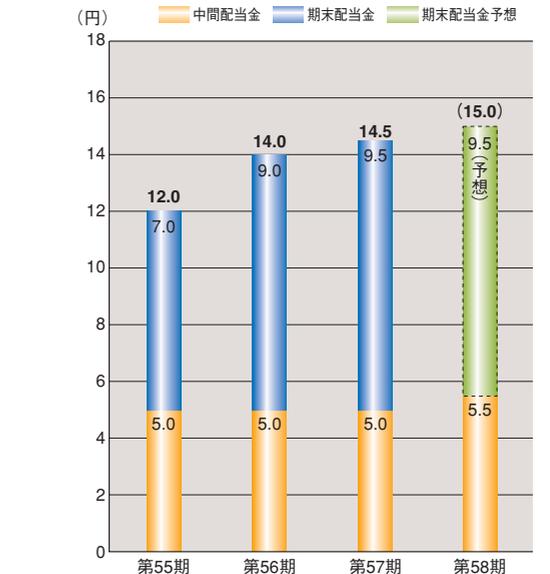
(単位:百万円)

科目	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他の有価証券評価差額金	土地再評価差額金		評価・換算差額等合計
前期末残高	2,746	2,498	13,897	△0	19,142	2,107	394	2,501	21,644
当中間期の変動額									
剰余金の配当			△197		△197				△197
取締役賞与金			△16		△16				△16
中間純利益			157		157				157
自己株式の取得				△0	△0				△0
土地再評価差額金取崩額			58		58				58
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					-	△368	△58	△426	△426
当中間期変動額合計	-	-	1	△0	1	△368	△58	△426	△425
当中間期末残高	2,746	2,498	13,899	△1	19,143	1,738	336	2,074	21,218

純資産額と自己資本比率の推移



1株当たり配当金の推移



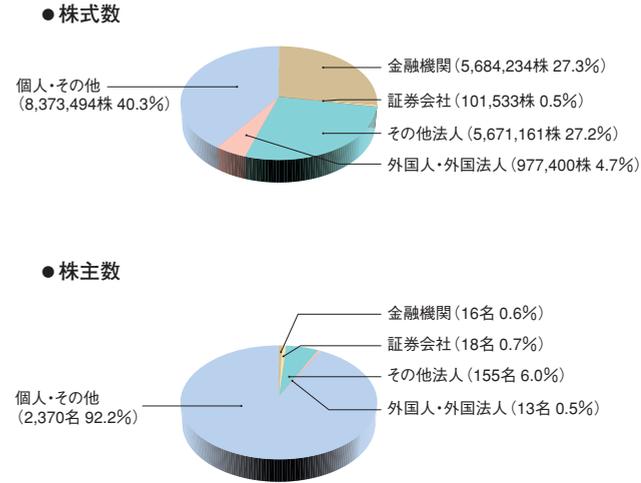
株式の状況

発行済株式の総数 20,807,822株
 当中間期末現在の株主総数 2,572名

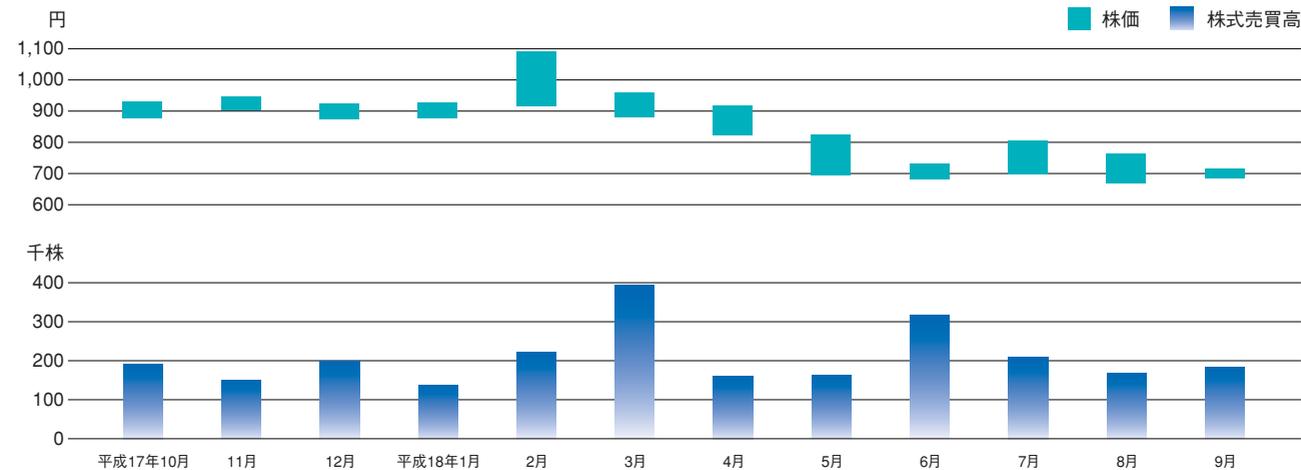
大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
三菱重工業株式会社	1,294	6.2
テクノ菱和取引先持株会	1,107	5.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,028	4.9
株式会社みずほ銀行	1,028	4.9
近重次郎	879	4.2
東京海上日動火災保険株式会社	824	3.9
テクノ菱和従業員持株会	781	3.7
株式会社名古屋銀行	670	3.2
明治安田生命保険相互会社	667	3.2
野村ホールディングス株式会社	631	3.0

株式の分布状況



株価データ(株価の推移)



会社概要

会社概要 (平成18年9月30日現在)

商号 株式会社テクノ菱和
 (英文名 TECHNO RYOWA LTD.)
 設立 昭和24年12月23日
 資本金 2,746,800,000円
 上場 東証市場二部
 従業員 661名
 本社 東京都豊島区南大塚2丁目26番20号
 (登記上の本店 東京都港区南青山2丁目3番6号)

主な事業所 技術開発研究所(東京都世田谷区)
 東京本店(東京都豊島区)
 札幌支店(北海道札幌市)
 茨城支店(茨城県土浦市)
 東北支店(宮城県仙台市)
 千葉支店(千葉県千葉市)
 横浜支店(神奈川県横浜市)
 名古屋支店(愛知県名古屋市)
 静岡支店(静岡県静岡市)
 大阪支店(大阪府大阪市)
 中国支店(広島県広島市)
 九州支店(福岡県福岡市)

事業内容

産業設備関連事業
 クリーンシステム(塵埃・微生物除去)
 恒温・恒湿設備・低湿度設備
 省エネルギー・省資源設備
 スポット空調設備
 産業排水・排気処理設備
 冷凍・冷蔵設備・超低温設備
 クリーン流体処理プラント
 生産プロセス関連工事
 原子力関連設備

一般ビル設備関連事業
 一般空気調和設備
 給排水衛生設備
 防災・消火設備
 排水処理設備
 地域冷暖房
 コ・ジェネレーション設備

設備改善関連事業
 設備診断および設備リフォーム工事
 保守およびメンテナンス工事
 その他上記関連設備の運転管理および建築付帯設備などの設計施工ならびに関連機器類の製造、販売

建設業許可番号
 [特定建設業]
 管工事業
 建築工事業
 電気工事業
 機械器具設置工事業
 水道施設工事業
 国土交通大臣許可(特-16)第3101号

[一般建設業]
 消防施設工事業
 国土交通大臣許可(般-16)第3101号

一級建築士事務所
 東京都知事登録 第43570号

電気工事業
 経済産業大臣届出 第11020号

建築物環境衛生総合管理業
 東京都知事登録 17総第87号

一般労働者派遣事業
 厚生労働大臣許可 般13-09-0202

ISO9001認証取得
 ISO14001認証取得

役員

(平成18年9月30日現在)

代表取締役会長兼社長 林 昭八郎
 取締役副会長 近 重次郎
 代表取締役専務取締役 阿 部 捷 司
 常務取締役 小 杉 道 夫
 常務取締役 黒 田 英 彦
 取締役 栗 山 一 成
 取締役 内 山 鉄 也
 取締役 井 上 正 道
 取締役 杉 田 章 夫
 取締役 堂 垣 内 重 晴
 取締役 星 野 公 二
 取締役 小 森 光 男
 取締役 平 松 博
 常勤監査役 酒 井 孝 司
 監査役 湊 博 志
 監査役 吉 田 達 法
 監査役 宮 本 光 平

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会については、3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株式名義書換	1.株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 2.事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 (電話お問い合わせ・郵便物送付先) 〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 電話0120-707-696 (フリーダイヤル) 3.同 取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店 (お知らせ) 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル0120-864-490で24時間承っておりますので、ご利用ください。
単元株式数	100株
単元未満株式の買取請求受付場所	上記株主名簿管理人あるいは証券会社等にてお取扱いします。
公告方法	日本経済新聞に掲載いたします。 ※決算公告に代えて、貸借対照表、損益計算書はEDINET(証券取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム)にて開示しております。

株主ご優待制度のお知らせ

毎年3月31日現在当社株式を1,000株以上保有していただいている株主のみなさまに静岡の「特選茶」を贈呈いたします。

